

「しまね地理×歴史シンポジウム」開催のご案内

松江城の国宝指定などを契機として、全国的に「城」「歴史」が注目されており、最近の街歩きブームと相まって、「地理」「地図」「地形」への関心も高まりつつあります。

一方で、近年のテクノロジーの進歩により、防災・観光・農業・建設・まちづくりなど様々な分野で「地理空間情報」が活用されるようになり、今後、地理・歴史教育への活用や新たな地域資源の発見に繋がることが期待されております。



この度、歴史情緒あふれる城下町松江において、歴史分野と地理分野がコラボした産学官連携イベント「しまね地理×歴史シンポジウム」を初開催します。

日時 平成31年 2月10日(日) 14時～17時(予定)
会場 島根県民会館 大会議室 松江市殿町158
《 入場無料 》

■プログラム

14:00～14:05 開会挨拶 日本地図学会会長 森田喬氏(法政大学名誉教授)

14:10～15:20 **【第1部】 特別講演「国宝松江城と城下町」**

講師 奈良大学教授・前学長 千田嘉博氏

我が国を代表する城郭考古学者、千田嘉博先生をお招きして、「国宝松江城」と城下町についてご講演をいただきます。(休憩20分)

15:40～17:00 **【第2部】 パネルディスカッション**

「お城の研究に地理空間情報が使われている？」

歴史・文化財の研究分野において、「古地図」の解読により得られた新発見や、航空レーザー測量など地理空間情報テクノロジーを用いて戦国時代の城跡を検証した研究成果をご紹介します。さらに、各分野の専門家により新たな歴史・地理分野の連携・交流による新たな可能性について語っていただきます。

パネリスト 奈良大学 千田嘉博氏、(公社)日本測量協会 瀬戸島政博氏、

アジア航測(株) 千葉達朗氏、(株)パスコ 洲濱智幸氏、国土交通省 江藤洋一氏

主催・共催 日本地図学会、島根地理学会、NPO法人全国G空間情報技術研究会、国土交通省

後援 島根県(予定) 等

企画協力 G空間EXPO運営協議会2018

折角の機会ですので、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

【お問い合わせ】国土交通省国土政策局国土情報課(担当 江藤、溝江)

■TEL 03-5253-8111(内線 29-833)

平成31年 月 日

『しまね地理×歴史シンポジウム』参加申込書

【申込先】 FAX : 082-244-3311

E-mail : info@jtch.co.jp

FAXでお申し込みの場合、下記参加申込書にご記入の上、送信して下さい。

メールでお申し込みの場合は、申込書と同内容を本文にご記入の上、送信して下さい。

貴機関名			
氏名			
所属部署名			
電話番号		F A X	
E-mail			

参加者様（ご担当者様参加の場合もご記入下さい）			
氏名	所属	役職名	

- * 個人の方の参加も可能ですので多数のご参加をお待ちしております。
- * 事前のお申し込みが無く、当日参加も可能です。
- * 参加費は無料です。
- * 参加者氏名欄が不足する場合は、恐れ入りますが申込用紙をコピーしてご使用下さい。
- * 2月8日（金）までにお申し込み下さい。
- * 参加申込書にご記入頂いた個人情報は、このたびのセミナー開催の準備・運営の為に使用し、その他の目的には使用致しません。また、この情報をセミナー開催に係る担当会社以外の第三者に提供することはありません。ご記入頂きました個人情報に関する苦情・お問合せは、事務局までご連絡下さい。